



# 玉江の教育

令和4年9月発行  
鹿児島市立玉江小学校  
第6号

玉江小学校だより

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

## 玉江あいさつ通りの素敵な通学者たち

玉江小学校 校長 佐々木 好彦

さて、8月号で意味ありげなつながりをしましたSociety(ソサエティ)5.0社会の創り手に育てるために学校でできること。その答えを9月1日の2学期始業式の日にプレゼンテーションをしました。タイトルは「これからの授業では、どんな力を付けていけばいいのでしょうか」学校生活の中で大部分の時間を占める授業で将来の社会の創り手になるために必要になってくる力を1年生にも分かるように(?)分かったかな...?説明しました。

振り返りとして、社会はどんどん変化してきている、そして、その変化のスピードはどんどん加速していく。加えてAI(人工知能)の発達により現在人間が従事している仕事もロボット、コンピュータがこなせるようになる。学者によっては現在人間が従事している仕事の65%は無くなるだろうと分析している。それらの研究をまとめて、AIでは難しく、今後も人間が従事するであろうと予測される仕事を1年生にも分かるという視点で8つ取り上げ、列挙しました。右のスライドにまとめてある仕事です。そして、4つずつまとめて、「何かを新しく創り出す仕事」「人とかかわる、人とのコミュニケーションが必要な仕事」というくくりをしました。



- じゅぎょうでつけていく力
- 1 じぶんでかんがえをつくりだすこと
  - 2 ともだちとかんがえをみがきあうこと

この「創り出す」「かかわる」の2つの力を育てていくためには、日々の授業の中で、設定した学習課題から「自分なりの考え」を必ず創り出すこと、そして、その考えを友達に伝え、友達の考えを聴いて磨き合うこと。この2つの力を発揮しながら少しずつ高めていくというまとめをしてプレゼンテーションを終えました。自分の考えをまとめるうえで「書く力」も必要になってきますし、かかわる中で「聴く力」「伝える力」も必要になってきます。

令和2年から施行されている学習指導要領ではこれからの学びとして「主体的・対話的で深い学び」を進めていくことが示されていますが、まさに合致する児童の学び、授業の実施が求められているところです。

話が少し固くなりました。2つの力のうち、人とかかわる力、コミュニケーション力のスタートは、「あいさつ」であろうと私は思うのです。知っている間柄でもまずはあいさつを交わして1日が始まり、そして終える。実態として、よく登校時に校門に立つ教頭や転入の職員に尋ねると満足できる状況ではない。私も同様に感じています。不審者の出没、新型コロナウイルスの感染防止のため・・・いろいろな理由が考えられますが、やっぱり少し残念な気持ちがあるところです。

4月から玉江校区コミュニティー協議会青少年育成部の1部員として加えていただいています。その活動の一環として、同協議会が定めた「玉江あいさつ通り」(国道3号玉江小前交差点～伊敷病院)の挨拶推進を話し合う場で、標語等の募集も大切ですが、挨拶という行為であるので、部員の皆様はこの通りに立っていただき、挨拶を交わしていただくことはできないかと、実情を話しながらお願いをしました。



9月10日(土)にお忙しい中、13人の方々の協力をいただき通りの交差点や途中に立って丁寧に挨拶と言葉かけをしていただきました。私は、最後の正門のところで待っていましたが、明らかに挨拶が前日までと違うのです。



「人は人中(ひとなか)、木は木中(きななか)」という言葉があるようです。屋久島で言い伝えられている言葉だそうです。杉の木は、周囲を杉の木で囲まれた木の中でよりよく育つ。同様に人も人の中でよりよく育つ。玉江小は児童が800人、60人を超える職員の人中(ひとなか)で生活しています。今回、つくづく挨拶も習慣だなと感じました。最初は部員の方から挨拶をされて返していたかもしれませんが、校門にいる私のところでは自ら先に気持ちのよい挨拶をする習慣になっていました。たくさんの方々の気持ちのよい挨拶を交わして、4月以降で最も幸せな朝の時間を過ごすことができました。朝が幸せであると、その日一日が幸せに過ごすことにつながったように思います。

「習慣が変われば人格が変わる。人格が変われば運命が変わる。」と言われます。そういえば大谷翔平選手の目標達成シート(マンダラチャート)の中にも「運」の要素の中にゴミ拾いや部屋掃除とともに挨拶が入っていたように思います。たくさんの方々の挨拶を交わすことができる恵まれた環境にある本校。先生方にもまずは、我々から先に挨拶をしましょうとお願いしています。子供たちには明るい未来が待っています。

挨拶の習慣で運命が変わってくるはず・・・。素敵な「玉江あいさつ通り」毎日通う子供たちですから。

## 2学期始業式



### 【児童代表の言葉に全集中!!】

9月1日(木)は、2学期の始業式でした。

児童代表のあいさつを行う学年の1年生と3年生が新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を徹底しながら体育館に集まり、その他の学年は各教室で動画を視聴しました。

代表児童のあいさつでは、1年生の漆島 菜帆(うるしま なお)さんと3年生の池田 ひなたさんが、夏休みの思い出やがんばったこと、2学期にがんばりたいことなどを、原稿をしっかりと覚えて、みんなの方を見ながら、はきはきととても上手に発表しました。

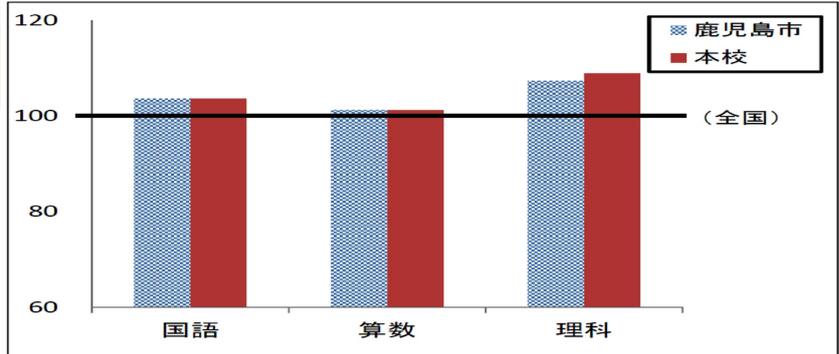
また、校長先生の話では、プレゼンテーションソフトのスライドを活用して「これからの学習で、しっかりと身に付けなければならないこと」について説明があり、児童も集中してうなずきながら視聴しました。

2学期のスタートにあたり、児童一人一人が自分のめあてをしっかりとって、勉強に、運動に、読書に意欲的に取り組み、「のぞみ大きくたくましく」育っていくことを確認することでした。

## 令和4年度全国学力・学習状況調査結果について

### 1 本校・市・全国の平均正答率の比較 (全国平均正答率を100とする棒グラフ)

6年生が4月19日実施  
7月26日結果公表



### 2 課題に対する改善策について

#### 『国語』

話し合い活動の様子の一部から、必要なことを選択して質問することについて課題が残りました。話し合い活動の際に、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉えながら参加したり、日常生活の中で話し手の意図を捉えながら聞いたりする機会を増やしていきます。

#### 『算数』

「割合」の領域において課題が残りました。日々の授業や家庭学習において、提示された問題を図に表したり、数直線や4マス関係表を活用して立式したりする習慣を身に付けさせていくとともに、既習の知識を生かし、様々な問題場面に活用できる力を付ける指導の充実に努めていきます。

#### 『理科』

観察で得た結果を分析・解釈し、自分の考えをもつことに課題が残りました。授業の中で観察や実験を行う際に予想や結果、分かったこと等を自分の言葉で書かせたり、複数の情報からどのようなことが言えるのかを話し合ったりする時間を大切に指導に努めていきます。

授業の中でのパソコン・タブレットの活用が十分でないという結果も出ているため、すべての教科を通してタブレットの活用を増やし、自分の考えをつくり出したり、友達に分かりやすく伝えたりすることに使います。

### 『玉江の子どもたちのよさと改善点』(児童への質問調査より)

学校に行くことが楽しいと思っている児童が多く、「友達と協力するのは楽しい」、「人が困っている時は、進んで助けている」という項目が、県・全国平均と比べても高い数値となっています。

しかし、平日にテレビゲームをしたり、SNS・動画を視聴したりする時間が県・全国平均と比べ、多い傾向が見られました。また、出された課題が分からないときに「自分で調べる」児童が少ないことも分かりました。家庭学習の時間を確保し、意欲的に取り組めるよう御家庭での声かけ・見届けに御協力をお願いします。

## 10月の主な行事予定

### 校内読書月間

- 3日(月)身体計測・視力検査(6年)
- 4日(火)身体計測・視力検査(5年)
- 5日(水)身体計測・視力検査(4年)  
クラブ活動
- 6日(木)身体計測・視力検査(3年)
- 7日(金)身体計測・視力検査(2年)
- 8日(土)土曜授業、  
身体計測・視力検査(1年)  
緊急時引き渡し訓練  
(3校時・3～6年対象)
- 12日(水)集団宿泊学習1日目(5年)
- 13日(木)集団宿泊学習2日目(5年)
- 14日(金)1日遠足(1～4年)  
5年休養措置日
- 18日(火)地震想定避難訓練
- 21日(金)玉エコの日
- 23日(日)PTA愛校作業
- 24日(月)親子読書の日
- 25日(火)聾学校との交流学习
- 26日(水)市小学校陸上記録会
- 28日(金)市道徳研究大会(本校会場)

## 受賞・入賞 おめでとうございます



### 第73回 鹿児島県図画作品展

- 【入選】1年 福田 浩太朗 「しゅっしゅっぼっぼ」  
永田 橙香 「からふるうんどうかい」

### 南日本ジュニア美術展

- 【昴賞・優秀賞】1年 清水 悠惺  
【特選】5年 井上 瑞貴  
【入選】1年 上原 陸 2年 田尻 楓奈  
3年 徳永 達丸 4年 内村 芽生  
4年 柏木 大晴 4年 福留 一貴  
5年 柳田 茅 6年 白澤 茉桜

【学校賞】玉江小学校(小中高6校受賞のうちの1校となりました)